

# ニュース



## 子どもたちが安心して練習できるように

**こ**の度、石山武徳さん（緑町）から、クロスカルチャープラザの窓ガラス保護用のネットを寄贈いただき、5月9日（日）に石山さんと緑町地区育成会（柏倉智也会長）さんが協力して取付作業を実施しました。

石山さんは、「利用者が窓ガラスを割ってしまうことがあり、以前から緑町地区育成会と地元として何か協力できないか検討していました。冬の間、子どもたちが安心して練習できるようになれば幸いです。」と話していました。

大変ありがとうございました。



## 住民が安心して役場庁舎を利用できるように

**抗**ウイルス・抗菌コーティング「キノシールド」の施工が、4月17日（土）に役場で行われました。

これは、ジャパンクリエイティブ株式会社（柏倉巧代表）さんの提供により、無償で実施されたもので、同社の「感染症が流行する中で、住民の方が安心して役場庁舎を利用できるように協力したい」との思いから実施されたものです。

キノシールドは、窓からの光や照明等の光に反応し、有害な物質を繰り返し抑制して快適な環境を作り続ける性質があり、役場庁舎の全体に施工していただきました。

大変ありがとうございました。



## きれいなまちを目指して

**ク**リーンアップおおいしだ大作戦（河川清掃）が、5月9日（日）の早朝、町民約600人が参加して最上川や丹生川等の河川敷で行われました。

これは、大石田町地区衛生組織連合会が毎年実施しているもので、参加者は川沿いを歩きながら空き缶やペットボトル、ビニール等の流れ着いたごみを次々に拾い上げていました。ごみの回収は、大石田町建設業協会からご協力をいただき、約1時間の清掃で、ごみの量は約950kg（各地区でのクリーンアップで回収したごみも含む）にもものぼりました。ご協力大変ありがとうございました。

クリーンアップおおいしだは、今後、年間で5回行われる予定です。



## 町立図書館に食育関連の本を寄贈

**食**生活改善推進員連絡協議会（長沢依子会長）さんが、食育関連の本29冊を寄贈し、4月21日（水）に役場を訪れ、本多教育長へ目録を手渡しました。

これは、同会の「子ども達の食育に役立ててもらいたい」との思いから実施されたもので、同会から食育関連の本の寄贈を受けるのは2回目です。

長沢会長は、「人間の体は食べたもので出来ており、健康に過ごすためには正しい食は基本です。コロナ禍で会の活動が限られますができる範囲で行っていきたいです。」と話していました。

寄贈いただいた本は、町立図書館で見ることができますので是非ご覧ください。大変ありがとうございました。



## 吉田勉さん(東町)に瑞宝単光章

**こ**の度、吉田勉さん（東町）が危険業務従事者叙勲で「瑞宝単光章」を受章しました。これは、吉田さんの通算41年間の消防在職期間において、平成18年4月の尾花沢市内で起きた3件の全焼火災で隊長として出動されたこと、東日本大震災では、発災直後から緊急消防援助第1陣隊として出動されたこと、また、若年層の教育に注力されたこと等の功績が認められたことによるものです。

大変おめでとうございます。



## 混生地で住民らによる産卵数調査

**ギ**フチョウとヒメギフチョウの産卵数調査が、5月6日（木）に川前地区で行われました。川前地区は全国的に珍しい両種のチョウの混生地となっていて、地区住民で組織する「ギフチョウ・ヒメギフチョウを保護する会」（齋藤忠雄会長）が、地区の数か所で下草刈りを行うなどおよそ30年にわたって保護活動を続けています。

産卵数調査は同会が活動の一環として、毎年この時期に町教育委員会と合同で行っています。参加者は卵を踏まないよう慎重に歩きながらチョウが卵を産み付ける葉を1枚1枚めくり、卵の数を記録していました。

